



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名 シーケーディ株式会社
 コード番号 6407 URL <http://www.ckd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶本 一典
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 舟橋 典孝
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日 平成23年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東 名

TEL 0568-74-1006

平成23年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	36,775	5.4	2,900	△21.1	3,103	△15.9	1,994	△9.1
23年3月期第2四半期	34,907	66.1	3,677	—	3,692	—	2,193	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 1,633百万円 (2.8%) 23年3月期第2四半期 1,588百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	31.44	—
23年3月期第2四半期	35.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	71,281		46,614		65.4
23年3月期	72,171		45,335		62.8

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 46,614百万円 23年3月期 45,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
24年3月期	—	6.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△0.0	6,000	△20.0	5,900	△21.6	3,400	△25.7	53.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	69,429,349 株	23年3月期	69,429,349 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	5,975,418 株	23年3月期	5,975,272 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	63,454,021 株	23年3月期2Q	62,167,429 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成23年11月2日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
〔生産、受注及び販売の状況〕	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、3月に発生した東日本大震災とそれに伴う福島第一原子力発電所事故に端を発した電力供給不安やサプライチェーンの断絶などの深刻な影響からの回復に向けてのスタートとなりました。民間企業の必死の努力により想定以上に早い経済回復に向かうかに思われましたが、欧州の金融不安、過去に例を見ない円高水準、中国のインフレ懸念と金融引締めの影響から景気減速の兆しが現れてきたことに加え、原材料費の上昇など、新たな不安定要素があり、ますます景気の先行きに不透明さを増す厳しい環境で推移いたしました。

こうした中、当社グループの自動機械部門では、震災の影響を受けた当社ユーザー様の物件が一部下期へずれるなどの影響を受けたものの、大手製薬メーカー様及び照明メーカー様の設備更新物件の需要があり、売上は順調に推移いたしました。機器部門では電気自動車、二次電池、太陽電池、スマートフォンを中心とした各種関連需要の売上増の一方、半導体製造装置関連機器が大きく落ち込む結果となりました。

このような状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高36,775百万円（前年同四半期比5.4%増）、損益面では、震災対策費、製品保証引当金及び貸倒引当金をそれぞれ計上したことなどにより、営業利益2,900百万円（前年同四半期比21.1%減）、経常利益3,103百万円（前年同四半期比15.9%減）、四半期純利益1,994百万円（前年同四半期比9.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ890百万円減少の71,281百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加はありましたが、借入金の返済や法人税等の支払いによる預金の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,170百万円減少の24,666百万円となりました。これは主に、借入金及び未払法人税等がそれぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,279百万円増加の46,614百万円となりました。これは、四半期純利益の計上が、配当金の支払いを上回ったことによるものであります。

自己資本比率につきましては、前連結会計年度末に比べ2.6ポイント増加の65.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べて2,201百万円減少し、5,526百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果獲得した資金は、1,011百万円（前年同四半期比29.0%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3,128百万円、減価償却費1,296百万円、賞与引当金の増加1,637百万円による資金の増加、未払賞与の減少1,570百万円、たな卸資産の増加1,669百万円、法人税等の支払額2,613百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、1,515百万円（前年同四半期比491.3%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,395百万円による資金の減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、1,700百万円（前年同四半期比30.3%増）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額928百万円及び長期借入金の返済による支出350百万円、配当金の支払額506百万円による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上の増加により計画を上回りましたが、通期の業績予想につきましては、欧米の経済環境、継続的な円高などにより景気の先行きが不透明であることから、現段階では平成23年5月12日に発表いたしました業績予想から変更はいたしません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,849	5,656
受取手形及び売掛金	19,290	19,343
営業未収入金	3,150	3,192
商品及び製品	3,586	3,398
仕掛品	2,447	3,133
原材料及び貯蔵品	10,566	11,742
その他	1,994	2,060
貸倒引当金	△83	△98
流動資産合計	48,801	48,427
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,308	8,035
その他（純額）	10,324	10,436
有形固定資産合計	18,633	18,471
無形固定資産	262	486
投資その他の資産	4,474	3,894
固定資産合計	23,370	22,853
資産合計	72,171	71,281
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,030	11,221
短期借入金	3,551	2,632
未払法人税等	2,666	1,229
賞与引当金	49	1,686
その他の引当金	46	573
その他	5,595	3,981
流動負債合計	22,939	21,325
固定負債		
長期借入金	2,299	1,949
引当金	195	101
その他	1,401	1,289
固定負債合計	3,896	3,340
負債合計	26,836	24,666

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,016	11,016
資本剰余金	12,735	12,735
利益剰余金	26,672	28,159
自己株式	△5,040	△4,886
株主資本合計	45,383	47,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	579	183
為替換算調整勘定	△627	△593
その他の包括利益累計額合計	△48	△409
純資産合計	45,335	46,614
負債純資産合計	72,171	71,281

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	34,907	36,775
売上原価	24,803	26,841
売上総利益	10,103	9,934
販売費及び一般管理費	6,425	7,034
営業利益	3,677	2,900
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	37	55
為替差益	—	53
受取補償金	2	93
その他	145	107
営業外収益合計	192	315
営業外費用		
支払利息	38	37
売上割引	52	51
為替差損	62	—
その他	25	22
営業外費用合計	177	111
経常利益	3,692	3,103
特別利益		
固定資産売却益	2	37
補助金収入	2	7
その他	0	—
特別利益合計	5	44
特別損失		
固定資産売却損	2	6
固定資産除却損	14	14
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	78	—
その他	20	—
特別損失合計	116	20
税金等調整前四半期純利益	3,581	3,128
法人税、住民税及び事業税	1,416	1,196
法人税等調整額	△28	△62
法人税等合計	1,387	1,134
少数株主損益調整前四半期純利益	2,193	1,994
四半期純利益	2,193	1,994

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,193	1,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△465	△395
為替換算調整勘定	△140	34
その他の包括利益合計	△605	△361
四半期包括利益	1,588	1,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,588	1,633
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,581	3,128
減価償却費	1,248	1,296
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,646	1,637
未払賞与の増減額 (△は減少)	△1,259	△1,570
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	78	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,377	△51
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,336	△1,669
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,786	157
その他	504	671
小計	1,872	3,601
利息及び配当金の受取額	43	62
利息の支払額	△38	△38
法人税等の支払額	△455	△2,613
法人税等の還付額	2	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,424	1,011
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△193	△1,395
その他	△62	△119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△256	△1,515
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△753	△928
長期借入金の返済による支出	△350	△350
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	129
配当金の支払額	△187	△506
その他	△13	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,304	△1,700
現金及び現金同等物に係る換算差額	△61	3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△197	△2,201
現金及び現金同等物の期首残高	5,581	7,728
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,383	5,526

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,676	29,231	34,907	—	34,907
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	71	71	△71	—
計	5,677	29,302	34,979	△71	34,907
セグメント利益	889	3,875	4,764	△1,086	3,677

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,086百万円には、セグメント間取引消去15百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,102百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにシーケーディグローバルサービス株式会社に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動機械部門	機器部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,939	29,836	36,775	—	36,775
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	93	96	△96	—
計	6,942	29,929	36,872	△96	36,775
セグメント利益	809	3,288	4,098	△1,198	2,900

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,198百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,215百万円が含まれております。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用及び長期的な基礎的研究費用並びにシーケーディグローバルサービス株式会社に係る費用であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

〔生産、受注及び販売の状況〕

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	6,583	+2.3
機器部門	29,214	+0.2
合計	35,798	+0.5

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	5,348	△39.8	7,326	△22.0

- (注) 1. 自動機械部門以外は、需要見込による生産方法をとっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
自動機械部門	6,939	+22.2
機器部門	29,836	+2.1
合計	36,775	+5.4

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。